

大切なお金の話 受験から大学生活まで

受験料

大学入学 共通テスト	3教科以上 18,000円 2教科以下 12,000円	成績通知を希望する場合は別途800円が必要となります。
国公立大学 ※1校あたり	個別学力検査 17,000円 学校推薦型・総合型選抜 17,000円	詳しくは、大学パンフレットもしくはHPで最新情報をご確認ください。
私立大学 ※1校あたり	一般選抜 約35,000円 共通テスト利用入試 約15,000円 学校推薦型選抜・総合型選抜 約35,000円	大学によって異なるため、詳しくは、大学パンフレットもしくはHPをご確認ください。

受験シミュレーション ※交通費と宿泊費は生徒1人を想定しています。

項目	概算（一般受験で国公立・私立を受験する場合）
願書請求	・国公立大学は1校あたり200円前後 ・私立大学は1校あたり200円～、学校によっては送料無料の場合もあり
大学入学 共通テスト受験	18,000円（3教科以上を受験で18,000円、成績通知申込をつけると別途800円）
受験料	国公立大学 一般選抜 17,000円×前期・後期分=34,000円 私立大学 一般選抜 35,000円×3校=105,000円 ※試験実施会場に赴く必要があります。 大学入学共通テスト利用入試 15,000円×2校=30,000円 ※会場受験は行われません。
交通費	新幹線を利用し、七戸十和田駅・東京駅間を移動×3回 新幹線で片道16,800円×往復分=33,600円、3回だと100,800円 ※事前に学校で学割申請をすれば、乗車券が2割引になります（当日不可） ※交通費と宿泊費込みのプランを販売する業者もあります。
宿泊費	都内に宿泊、1泊2食8,000円×3泊分=24,000円
その他	飲食代（昼食代他）1日1,500円×3日分=4,500円 新幹線以外の交通費1日1,000円×3日分=3,000円
合計	約320,000円が必要

2021年度 大学の学費 [国立大学] 標準額と [公立大学・私立大学] 平均額

※「2021年度大学の学費平均額」(旺文社教育情報センター2021年8月31日)を基に算出

※施設設備費については「私立大学等の令和元年度入学者に係る学生納付金等調査結果について」(文部科学省)を基に算出

区分	授業料/年	入学金 ※入学時のみ	施設設備費/年	4年間の合計
国立大学	535,800	282,000	施設費、実習費、諸会費などを支払う場合があります。学部によっても金額が異なります。	2,425,200
公立大学 ※地域内外の区別がない 学校もあります。	地域内 533,607	221,144	施設費、実習費、諸会費などを支払う場合があります。学部によっても金額が異なります。	2,355,572
	地域外 533,451	384,699		2,518,503
私立大学	958,749	262,026	180,194	4,817,798

※私立大学の学費は学部によってばらつきがあり、一般的に理系学部の学費が高い傾向にあります。文系学部はこの合計額より低い場合もあるので、各校のHP等でご確認ください。

※大学・学部によっては、学年が上がるにつれて授業料・施設設備費等が増額される場合もあります。

学生生活でかかる年間の生活費（自宅通学とそれ以外の形態の平均/単位：円）

※独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）「令和2年度学生生活調査」より

区分	授業料、その他の学 校納付金	修学費、課外活動 費、通学費	食費、住居・光熱費	保健衛生費、娯楽・ 嗜好費、その他	合計
国立大学	490,900	101,100	534,800	305,000	1,431,800
公立大学	506,000	99,000	449,400	318,500	1,372,900
私立大学	1,195,700	115,000	303,100	314,800	1,928,600
平均	1,036,900	111,800	350,900	313,400	1,813,000

お金は大切です。奨学金について

奨学金とは何か？

高校卒業後、経済的に進学するのが難しい人に向けて金銭的に援助するシステムです。



奨学金の種類

1 給付型と貸与型があります。

「給付型」 - 返済の必要のない奨学金

「貸与型」 - 大学卒業後に返済していく奨学金

借りた金額を返せばよい「**無利子タイプ**」と、借りた金額に利息をつけて返す「**有利子タイプ**」があります。

2 公的な奨学金と民間による奨学金があります。

公的な奨学金 - 国や地方公共団体によるもの

例) 日本学生支援機構、地方自治体（県や市町村）

民間の奨学金 - 民間団体が運営しているもの

例) 民間企業や地域の篤志家などが出資したもの、大学・短大など学校独自のもの

3 日本学生支援機構（JASSO）の奨学金 多くの学生が利用しています。

最もポピュラーな奨学金で利用者は全奨学金の7割を占めており、およそ120万人の大学生が利用しています。そのうち、50万人が「給付型」、70万人が「貸与型」にそれぞれ採用されています。本校でも毎年多くの生徒が応募し、ほとんど全ての生徒が採用されています。

「給付型」は、申込時の評定平均が3.5以上で、提示された世帯収入基準を満たしてはなりません。特に評定平均は高校1年・2年時の成績が大きなウエイトを占めるので、地道に努力を続ける必要があります。さらに大学入学後も、単位取得の状況が良くなければ奨学金受給継続が困難になる場合もあります。「貸与型」は、利息のつかない「第一種」と、利息のつく「第二種」があります。「第一種」は申込時の評定平均が3.5以上必要です。いずれも申請後に審査され、高校時代の成績が優秀であり家計の状況が厳しい学生ほど、奨学金に採用される確率が高くなります。高校在学中に申し込む方法と、大学進学後に申し込む方法があります。学校からの連絡に注意して申し込んでください。また、「第一種」と「第二種」の併用も可能です。詳しいことは、日本学生支援機構のHPをご覧ください。

貸与型奨学金 月額（円）	大学			
	国公立		私立	
	自宅	自宅外	自宅	自宅外
第一種奨学金 (無利子)				20,000
	20,000	20,000	20,000	30,000
	30,000	30,000	30,000	40,000
	40,000	40,000	40,000	50,000
	45,000	51,000	54,000	64,000
第二種奨学金（有利子）	20,000～120,000円（10,000円刻み）			
入学時特別増額貸与奨学金（有利子）	入学の月に増額して貸与を受けられる 100,000円～500,000円（100,000円刻み）			

【令和2年度の
貸与月額】